



今日のトピック

- ✓ 学校給食費の無償化へ、西東京市も決断を！
- ✓ 子ども・若者の声を生かすまちづくりを
- ✓ どうする？旧ひばりが丘中学校跡地の活用
- ✓ こども
かわらばん ルールメイキングってなに？

01▶ 学校給食費の無償化へ、西東京市も決断を！

西東京市で小中学校の給食費を無償化するには7億円超の財源が必要です。市が単独で実施した場合の財政への影響が大きいことも踏まえ、国の責任で実現するのが理想だが、**まずは中学校や、多子世帯対象など、市として可能な範囲から実現できないか**と以前より繰り返し主張してきました。

市長はその度に「国及び東京都の動向を注視する」と慎重な答弁を続けていましたが、都内でも無償化の動きが広がり、市民団体から6千筆を超える署名が提出されるなど市内での動きもあることから、再度取り上げました。

ちょうど私が登壇する日に、東京都が無償化経費の2分の1を補助するとの報道もあり、「**今こそ市が動く時！**」と市長に迫りましたが、この時点では「報道の範囲内でしか情報がないので、情報収集に努める」という答弁でした。しかし、今後他の自治体で動きが出ると予想されます。子どもがど真ん中を掲げる西東京市です。**市長には時期を逃すことなく決断を求めます。**



一般質問で直接市長に迫る

02▶ 子ども・若者の声を生かすまちづくりを

私の所属する文教厚生委員会では、11月に兵庫県尼崎市のユース交流センターを視察し、ユースカウンスルの取組について話を聞きました。ユースカウンスルとは、**若者が自分たちで自分たちのまちをつくっていきこう**という取組で、尼崎市では、おおむね14歳から29歳を対象に毎年12月頃にメンバーを募集。それぞれのメンバーが、校則見直し、ポイ捨てする人を減らす、ヤングケアラー支援など、自分自身が取り組むテーマを決め、市の担当部署や民間団体などへの調査活動をし、翌年8月に市長をはじめとする行政に向けプレゼンを行い、課題解決に向けて活動をしています。

単に若者の声を聞いて終わりではなく、行政とも協働しながら、自分たちが主体になり課題解決まで行うところに大きな意味があります。このような取組を西東京市でもどんどん進めてほしいと市長に提案しました。



尼崎市立ユース交流センターを視察



■平和を願って・・・

ウクライナ避難民の方をお招きしての議員研修が、12月14日に全議員が参加して行われました。戦争が始まり列車で避難した当時の話は生々しく、どれほど恐ろしかっただろうか…という思いになりました。また、12月19日の議会最終日には、「パレスチナ紛争の人道的停戦を求める決議」が議員提出議案として提出され、全会一致で成立しました。

西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属2期目。1978年7月西東京市向台町生まれ。向ヶ丘幼、上向台小、田無一中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学科卒。元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。議員インターンシップの運営を柱に若者の政治参加を進める活動に20年以上関わってきました。SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

090-9686-4581
 info@tamura-h.net
<https://tamura-h.net>
 @tamura__h(アンダーバー2つ)
 @tamurahiroyuki.nishitokyo
 @tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね！西東京

市政報告かわら版は、議会翌月の1・4・7・10月発行予定です。

こども かわらばん



「ルールメイキング」ってなに？ 自分(じぶん)たちのきまりは自分たちでつくろう

みんなが通(かよ)っている学校(がっこう)にはきまり(ルール)がありますか。そのきまりは、だれがきめたものですか？ルールメイキングとは、自分たちのきまりは自分たちでつくろう、というとりくみのことです。先生(せんせい)がルールをすべてきめるのではなく、きまりのいみを自分たちでかんがえて、おかしなものがあればかえていくことがたいせつです。こどもたちの意見(いけん)をいかした学校にしたいと、教育長(きょういくちょう)におねがいしました。

おとなのかたへ：教育長からは、ある中学校で、生徒会が全校から意見を募り、改善してほしい決まりを集約し学校に提案する取組などが紹介され、今後も児童生徒の意見を生かした学校づくりが行われるよう指導助言するとの答弁がありました。

03 ➤ どうする？旧ひばりが丘中学校跡地の活用

解体後そのままになっている旧ひばりが丘中学校跡地。谷戸小学校と谷戸第二小学校の近接配置の課題解決を図るための移転用地としての活用などが検討されていますが、周辺校の老朽化状況を踏まえ、**学校用地としての跡地活用の開始時期を令和16年度以降とする計画案**が出てきました。それまでの活用として、**市内で閉鎖が続くテニスコートや、ボール遊びができる広場などを提案**しています。



■委員会で気になった表現 「ご主人」「奥さま」

産前産後の国民健康保険料の免除に関する議案の質疑中、「ご主人と奥さま」「世帯主であるご主人」といった表現が出てきました。当然妻が世帯主である場合もありますし、ご主人という表現に不快な思いをされる方もいます。窓口で市民と接する際など気をつけてほしいと意見しました。

04 ➤ 異例の年2回「予備費」増額補正を追及

9月議会に続けて予備費を増額するという補正予算が出ました。本来は災害など年度途中の予見できない支出に備える予備費を、**年度途中で2回も補正するのは西東京市始まって以来です。**

その大きな要因となったのが、キャッシュレス決済ポイント還元事業であることが私の要求資料と質問で明らかになりました。当初1億6,975万5千円だったポイント付与分が期間中に不足し、**予備費の充用と予算の流用で5,730万増やされた**のです。この結果、予備費の残額は一時的に330万円となってしまいました。事業の見積もりが当初とは異なり、予算が不足することは他の事業でもあるとは思いますが、その度にこうした予備費の充用で済ませてしまい、事後承認となってしまうのは、**当初の予算審査が形骸化すると厳しく指摘**しました。予算の適正な見積もりと執行管理を求めます。

■省エネ家電助成制度

エアコンと冷蔵庫の買い換えを対象とした助成制度です。市民ニーズは高いとのことですが、交付決定通知書が届くまでに2週間かかるため、壊れてすぐ購入したいという人は使いづらい点が課題です。また、市としてのCO2削減効果を示していますが、新規製造や輸送にかかるCO2は考慮されていないとのこと、削減効果を測る上で考慮に入れるべきではと意見しました。

活動報告

10月から12月にかけての
田村ひろゆきの活動をご紹介します

HP・SNSでも発信中！

いいね！西東京



障がい者(児)とスポーツを楽しむつどい



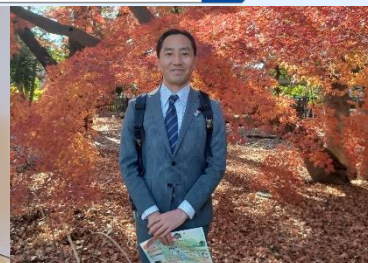
碧山小学校60周年



4年ぶりの市民まつり



パラアート展



旧高橋家屋敷林(下保谷4)の紅葉

議会報告会(田村ひろゆきの議会トーク) 保谷&田無にて開催

以下の日程で開催します。市政へのご意見・ご要望等もお聞かせください。
事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

- ①1月13日(土) 10時30分～12時00分 @タクトホームこもれびGRAFAREホール1階 会議室
※現在工事中のため、正面入口が使用できません。西側、管理事務室横の入口をご利用ください。
- ②1月27日(土) 10時30分～12時00分 @コール田無4階 会議室B

編集後記

政党に所属しない一地方議員の私にとって、「裏金」や「キックバック」などは無縁の話ですが、これが政治全体への不信につながると思えば悲しい限りです。この際すべての膿を出し切ることを切に願います。